

令和7年第8回定例教育委員会会議録

1 開催日	令和7年8月18日(月)		
2 開催場所	市役所本庁舎301会議室		
3 出席した委員	教 育 長 中 川 宣 芳 委 員 加 藤 由 美 委 員 野 中 亮 秀 委 員 古 田 重 紀 委 員 瀬 瀬 由 美		
4 欠席した委員	なし		
5 説明のため出席した職員	教 育 部 長 矢 本 博 士 こども未来部長 川 尻 卓 哉 健康生きがい支え合い推進部次長 永 井 政 栄 教育総務課長 丸 藤 卓 也 学校給食課主幹 小 川 敬 介 学校教育課管理指導主事兼主幹 采 女 隆 一 文化財課長兼小牧山課長 武 市 礼 子 文化・スポーツ課長 藤 田 伸 也 東部市民センター所長 櫻 井 晃 生 幼児教育・保育課長 臼 井 勇 気 幼児教育・保育課指導保育士 鈴 木 貴 子	健康生きがい支え合い推進部長 駒 瀬 勝 利 教育部次長 岩 本 淳 こども未来部次長 野 田 弘 学校給食課長 勝 山 貴 之 学校教育課長 長谷川 隆 司 学校教育課指導主事兼主幹兼教育総務課主幹 瀬 尾 宗 利 図 書 館 長 坪 井 麻 紀 味岡市民センター所長 伊 藤 雅 彦 こども政策課長 小 川 喜 世 子 幼児教育・保育課主幹 舟 橋 賢 治 教育総務課庶務係長 高 柳 貴 大	
6 本委員会書記	教育総務課庶務係主査 河 村 俊 之	教育総務課庶務係主任 熊 崎 知 沙	
7 議題	議案第40号 議案第41号 議案第42号	議会の議決を経るべき議案について 議会の議決を経るべき議案について 教育委員会規則の一部改正について	
8 報告及び連絡事項	報告第1号 報告第2号 報告第3号 連 絡 事 項 報告第4号 報告第5号 報告第6号 報告第7号 報告第8号	小牧市教育委員会名義使用申請(後援)の許可について 小牧市教育委員会名義使用申請(後援)の許可について 行政文書の開示について 9・10月行事予定 令和7年度小学校運動会・中学校体育大会について 令和6年度一般財団法人こまき市民文化財団事業報告及び収支決算について 令和6年度公益財団法人小牧市スポーツ協会事業報告及び収支決算について 令和7年度公益財団法人小牧市スポーツ協会収支補正予算(第1号、第2号)について 小牧市教育委員会名義使用申請(後援)の許可について	

	報告第 9号 東部市民センター電源切替開閉器更新等工事に伴う停電による臨時休館について
--	---

<開会 午後2時00分>

公開会議

○教育長（中川宣芳）

ただいまより、令和7年第8回定例教育委員会を開催いたします。

本委員会にお二人の傍聴の申出がありましたので、ご報告をさせていただきます。

それでは、初めに、7月11日開催の令和7年第7回定例教育委員会の会議録につきましては、お手元にお示しのとおりご異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

それでは、会議録は承認とさせていただきます。

なお、第7回定例教育委員会では教科書採択が議題となっております。教科書の採択事務につきましては、8月31日までが事務の期間になっており、採択事務に関して静謐な環境を保持するため、第7回定例教育委員会の会議録は、9月1日に公表させていただきますので、ご了解ください。

続きまして、私から教育長報告をさせていただきます。

今年の夏も異常な暑さが続く中、九州地方を中心とした全国各地で、線状降水帯の発生による大規模な大雨、洪水の被害が続いているところであります。

そうした中、市内各学校におきましては、7月18日金曜日に終業式、それ以降夏休み期間に入りまして、これまでの間、児童生徒が巻き込まれるような悲惨な事故、事件の報告はなく、いよいよ夏休みも余すところ2週間ほどとなってまいりました。

そうした中で、教職員の皆さんにおかれましては、7月31日木曜日に教育講演会、そして、週が明けた8月8日金曜日まで例年実施しております夏季の教職員研修に臨み、8月10日から16日までの市内一斉の学校閉校日期間を経て、いよいよ2学期に向けた準備と児童生徒の夏休み中の生活状況等を把握するための出校日に備える時期を迎えたところであります。2学期は学校行事等、様々な教育活動が計画されており、比較的時間に余裕のあるこの時期に、入念に準備を進め、児童生徒一人ひとりに寄り添った指導・支援体制を整え、新学期がスタートできることを願っています。

いずれにしましても、市民生活はもとより、児童生徒・関係職員が健康で安全に笑顔あふれる日々を送り、業務等も円滑に進められることを願う次第であります。

私からの報告は以上であります。

次に、部長報告をお願いします。

矢本教育部長。

○教育部長（矢本博士）

私からは、1件の報告をさせていただきます。

市議会の開催についてであります。

小牧市議会第3回定例会が9月8日から10月7日までの予定で開催されます。今回提

出が予定されております議案は、全部で31件であり、内訳は、令和6年度の各会計の決算が12件、条例案が8件、一般議案が5件、補正予算案が6件であります。

このうち、教育委員会関係分の議案といたしましては、本日議題として提出しております、令和6年度一般会計歳入歳出決算及び令和7年度一般会計補正予算の2件であります。

私からの報告は以上であります。

○教育長（中川宣芳）

ありがとうございました。

それでは、議題に入ります。

初めに、議案第40号「議会の議決を経るべき議案について」、事務局の説明を求めます。

岩本教育部次長。

○教育部次長（岩本淳）

それでは、ただいま議題となりました議案第40号についてご説明を申し上げます。

1ページをお願いいたします。

議案第40号「議会の議決を経るべき議案について」であります。

この案の提出理由であります。令和7年小牧市議会第3回定例会における、議会の議決を経るべき議案について、教育委員会の意見を申し出るため必要があるからであります。

その内容は、「令和6年度小牧市一般会計歳入歳出決算のうち教育委員会分について」であります。

2ページ、3ページをお願いいたします。

令和6年度教育費決算総括表であります。

10款教育費全体の歳出決算額は、3ページの一番左の欄に太枠で囲ってあります「支出済額（B）」の欄の一番上、102億6,352万円余で、その右端に参考の数値がありますように、令和5年度に比べて20億2,254万円余の増、率にいたしますと24.54%の増となっております。

その内訳であります。

1項教育総務費は28億353万円余で、昨年度比1億3,241万円余の増となっております。

2項小学校費は12億7,331万円余で、昨年度比1億5,104万円余の増となっております。これは、米野小学校の改築工事に必要な実施設計などを行ったことが主な要因であります。

3項中学校費は8億4,732万円余で、昨年度比9,060万円余の増となっております。

4項幼稚園費は4億1,954万円余で、昨年度比6,600万円余の減となっております。

5項社会教育費は39億4,670万円余で、昨年度比17億4,331万円余の増となっております。これは、市公民館施設整備事業、市民会館施設整備事業で大規模改修工事費の増額などが主な要因であります。

6項保健体育費は9億7,308万円余で、昨年度比2,883万円余の減となっております。

次に、所管する教育委員会事務局関係の決算概要につきましてご説明を申し上げます。

内容につきましては、別冊1の令和6年度主要施策成果説明書（教育委員会分）で主なものをご説明させていただきます。

それでは、別冊1の1ページをお願いいたします。

10款教育費1項教育総務費1目教育委員会費の主なものは、1の人件費で、教育委員会委員の報酬に係る経費であります。

2目事務局費の主なものは、1の人件費で一般職26人分などをはじめ、2の教育委員会事務一般事業では、(2)の教育ネットワーク管理事業で、教育ネットワークにより教育委員会と学校との情報共有の円滑化に努めました。

2ページをお願いいたします。

(3)の新たな学校づくり推進計画策定事業で、児童生徒数の減少や学校施設の老朽化が進む中、充実した教育環境を整えるため、子どもたちにとってより望ましい教育環境と本市における学校施設の適正規模、適正配置の基本的な考え方を整理した、小牧市新たな学校づくり推進計画を令和6年9月に策定いたしました。

下段にあります、5の次世代教育環境整備基金積立事業では、3億2,850万円余の基金の積立てを行いました。

3ページをお願いいたします。

3目教育指導費の主なものは、1の人件費では、(3)学校運営協議会委員で、今後の活動などについて意見交換を行いました。

4ページをお願いします。

4の児童生徒指導事業では、(1)のいじめ・不登校対策事業で、カウンセリングや適応指導教室の体制整備を行い、問題を抱える児童生徒への支援を実施いたしました。また、(3)児童生徒指導特別支援事業で、学校生活サポーターを令和6年度は3人増員の21人とし、支援体制の充実を図りました。

5ページをお願いいたします。

5の国際理解教育推進事業では、(2)外国人児童生徒教育推進事業で、語学相談員の配置や日本語初期教室での指導など、外国人児童生徒への支援を行いました。

6ページをお願いいたします。

下段にあります7の教職員研修研究事業では、教職員各階層への研修を行い、教職員の資質向上などを図りました。

7ページをお願いいたします。

中段にあります8の特色ある学校づくり事業では、(1)特色ある学校づくり推進事業で、各小中学校が企画した独自の教育活動に対して補助を行うなどの支援を行いました。

8ページをお願いいたします。

下段にあります9の生徒支援事業では、(1)奨学交付金等交付事業で、経済的に恵まれない生徒が高校に進学する際の奨学交付金を交付し、支援を行いました。

10ページをお願いいたします。

4目給食センター費の主なもの、1の人件費で、一般職7人分をはじめ、会計年度任用職員2人分及び学校給食運営委員会委員、学校給食用物資選定委員会委員の報酬を支出いたしました。

中段にあります2の東部学校給食センター管理運営事業、11ページの3の北部学校給食センター管理運営事業、12ページにあります4の南部学校給食センター管理運営事業においては、各給食センターの施設管理や委託費など、運営に係る経費を支出いたしました。

13ページをお願いいたします。

2項小学校費1目学校管理費の主なもの、3の小学校施設管理事業では、光熱水費、備品の購入等に係る経費を支出いたしました。

4の小学校施設営繕事業では、14ページに内容等の記載がございます各小学校において、校舎棟の防水改修工事、トイレ改修工事など、安全で安心して学べる環境整備に要した経費をそれぞれ支出いたしました。

15ページをお願いします。

5の小学校情報システム管理事業では、可動型電子黒板、アクセスポイント、教職員用ノートパソコンなどの更新を行いました。

16ページをお願いします。

2目教育振興費の主なもの、2の児童就学支援事業では、経済的理由で就学困難な児童に対し給食費や学用品費などの援助を行いました。

17ページをお願いいたします。

3の小学校教育振興設備整備事業では、小学校学習指導要領などに基づき、「わかる授業」のための教材整備を行いました。

3目学校建設費では、1の小学校施設整備事業で、米野小学校改築工事に必要な実施設計等を行いました。

18ページをお願いいたします。

3項の中学校費1目学校管理費の主なもの、1の人件費で一般職2人分をはじめ、3の中学校施設管理事業では、光熱水費、備品の購入等に係る経費を支出いたしました。

19ページをお願いいたします。

4の中学校施設営繕事業では、各中学校において職員室等の空調機器更新工事やトイレ改修工事など、安全で安心して学べる環境整備などの経費をそれぞれ支出いたしました。

5の中学校情報システム管理事業では、可動型電子黒板、アクセスポイント、教職員用ノートパソコン、小牧中、篠岡中、光ヶ丘中の先行導入校分の生徒用端末などを更新いたしました。

20ページをお願いいたします。

2目教育振興費の主なものは、先ほどご説明いたしました2項小学校費と同様に、2の生徒就学支援事業を行い、21ページをお願いいたします。3の中学校教育振興設備整備事業などの事業を実施し、支援の充実、教材の整備を図りました。

以上、学校教育関係の決算概要の説明とさせていただきます。

続きまして、社会教育関係のうち、教育委員会事務局の所管分の決算概要についてご説明をさせていただきます。

少し飛びまして、39ページをお願いいたします。

39ページの中段の6目文化財保護費の主なものは、2の文化財保護一般事業では、40ページをお願いいたします。(2)文化財啓発事業で、市民の歴史に関する興味・関心をより高めるための講座の開催などに要した経費を支出いたしました。

3の文化財保護事業では、41ページをお願いいたします。(2)文化財発掘調査保存事業で、埋蔵文化財包蔵地で、文化財保護法に基づく発掘調査を実施し、記録保存・把握に努めました。

また、(4)(仮称)歴史民俗資料展示施設整備事業で、小牧市の歴史などを紹介する新たな展示施設の基本設計、実施設計を作成いたしました。

下段にあります7目小牧山費の主なものは、2の史跡小牧山管理事業では(1)史跡小牧山管理事業で小牧山の樹木の剪定・伐採など、適切な維持管理に係る経費を支出いたしました。

42ページをお願いいたします。

(2)史跡小牧山整備事業で、歴史館北東側の第3-1工区において、織田信長が築いた石垣などの復元整備を行いました。

3の創垂館管理事業では、施設管理など運営に係る経費を支出いたしました。

43ページをお願いいたします。

8目歴史館費の主なものは、2の小牧山歴史館管理事業及び44ページをお願いいたします。3の小牧山城史跡情報館管理事業において、それぞれ施設管理など、運営に係る経費を支出いたしました。

45ページをお願いいたします。

9目図書館費の主なものは、2の図書館運営一般事業では、(1)の一般事務事業で、中央図書館、えほん図書館、各市民センター図書室の窓口業務や図書館システムの保守の

委託などを行いました。

46ページをお願いします。

(2) 図書等購入事業では、新刊図書等の積極的な収集に努めました。

47ページをお願いいたします。

下段にあります3の図書館管理事業では、施設の維持管理に係る経費を支出いたしました。

以上で、教育委員会事務局所管分の決算概要の説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

野田こども未来部次長。

○こども未来部次長（野田弘）

続きまして、こども未来部所管につきましてご説明をさせていただきます。

ページをお戻りいただきまして、22ページをお願いいたします。

4項幼稚園費1目幼稚園費の主なもの、1の人件費をはじめ、第一幼稚園の運営及びその施設管理に要した経費であります。

23ページをお願いいたします。

6の幼稚園助成事業では、私立幼稚園への補助、私立幼稚園の保護者への保育料軽減のための補助、幼児教育・保育の無償化に伴う児童の保育料等に対する給付などに要した経費であります。

少しページを飛びまして、32ページをお願いいたします。

5項社会教育費4目青少年育成費の主なもの、33ページをお願いいたします。

2の青年の家管理運営事業で、青年の家の管理運営などに要した経費などがあります。

34ページをお願いいたします。

4の青少年健全育成推進事業では、(2)放課後子ども教室事業で、地域の方々の参画を得て、様々な体験、交流活動を実施しました。

35ページをお願いいたします。

(3)学校外活動事業では、子どもたちが心豊かで健やかに成長するよう、ジュニアセミナーやこども自然体験活動事業を実施しました。

36ページをお願いいたします。

7のこども夢・チャレンジ推進事業では、(1)こども夢・チャレンジ推進事業として、「こども夢・チャレンジNo.1都市」の実現に向けて、こどもの夢を育み、夢へのチャレンジを応援する事業を実施いたしました。

37ページをお願いいたします。

8のこども夢・チャレンジ基金積立事業では、(1)こども夢・チャレンジ基金積立金といたしまして、大学生等海外留学奨学金支給事業、学習支援事業「駒来塾」などの財源

として5,434万4,602円を取り崩しましたので、年度末の残高は6億2,780万7,517円となりました。

以上で、こども未来部所管分の説明とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

永井健康生きがい支え合い推進部次長。

○健康生きがい支え合い推進部次長（永井政栄）

それでは、続きまして、健康生きがい支え合い推進部所管分につきましてご説明を申し上げます。

資料は、ページをお戻りいただきまして、25ページをお願いいたします。

5項1目社会教育総務費でございます。主なものは1の人件費で、（4）の一般職で29人分の人件費のほか、2の（2）の施設予約システム管理事業で、公共施設予約管理システムの管理運営に要した経費などがあります。

26ページをお願いいたします。

2目公民館費でございます。ページは26ページから31ページにかけてとなります。

主なものは、市公民館、中部公民館及び東部・北里・味岡の3市民センターにおける各種講座の開催、施設の管理運営及び施設整備事業並びに地域3あい事業に要した経費であります。

それでは、32ページをお願いいたします。

3目市民会館費で、市民会館の管理運営及び令和5年度から令和6年度にかけて実施をいたしました大規模改修工事など施設整備事業に要した経費であります。

少しページをお進みいただきまして、37ページをお願いいたします。

中段の5目文化振興費でございます。

主なものは、38ページをお願いいたします。38ページをお願いいたします。

2の文化芸術振興事業でこまき市民文化財団への文化事業開催委託や補助を通じた各種文化芸術振興事業に要した経費であります。

39ページをお願いいたします。

3の文化振興基金積立事業の令和6年度末の基金残高は、4億6,969万7,360円であります。

ページを少しお進みいただきまして、48ページをお願いいたします。

6項1目保健体育総務費でございます。主なものは、3のスポーツ推進事業で、各種スポーツ教室やスポーツ大会の開催及び小牧市スポーツ協会へのスポーツ大会開催委託や補助、並びに学校体育施設開放事業などに要した経費であります。

51ページをお願いいたします。

4のスポーツ振興基金積立事業の令和6年度末の基金残高は、10億6,469万61,12円あります。

その下、2目体育施設費でございます。主なものは、2の(2)体育施設管理委託事業で、さかき運動場などをはじめ、総合体育館の管理運営に要した経費であります。

52ページをお願いいたします。

3の体育施設整備事業で、温水プール解体設計に必要な調査や総合体育館中央監視装置システム工事など、体育施設の整備などに要した経費であります。

以上で、健康生きがい支え合い推進部所管分の説明とさせていただきます。よろしくをお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

ただいま説明のありました議案第40号について、ご質問等ありましたら、お受けいたします。

いかがでしょうか。

野中委員。

○委員（野中亮秀）

4ページの児童生徒指導事業の件ですが、令和6年度適応指導教室「カルミア」が8名増員ということですが、「カルミア」の定員はどれくらいで検討されていますでしょうか。また、希望者が今後さらに増えるかと思いますが、増えた場合の対応をお教えてください。

○教育長（中川宣芳）

瀬尾主幹学校教育課指導主事兼主幹兼教育総務課主幹。

○学校教育課指導主事兼主幹兼教育総務課主幹（瀬尾宗利）

適応指導教室「カルミア」は、特に何名までと具体的な数字で定員が決まっているわけではありません。今後、不登校の児童生徒が増えても、可能な限り受け入れていく必要があると思います。

ただ、やはり指導員の数にも限りがありますので、増加した場合について、今後検討していく必要があると考えています。

適応指導教室はもう1つ、「アイトワ」もありますので、そちらとの連携も含めて考えていかなければと思っております。

○教育長（中川宣芳）

ほかにごございますか。

加藤委員。

○委員（加藤由美）

今の児童生徒指導事業のところですが、カウンセラーの方が対応されたり、ソーシャルワーカーの方が来て心の教室を開催していただくことで、相談に来て、そこで気持ちが落ち着いたり、解消できたりという児童生徒さんもいらっしゃるかと思っております。けれども、単純に数字から見ると、令和5年度から令和6年度にかけて、心の教室の相談数が少し減っています。その数字が問題ではないと思いますが、例えば相談ができる子はそこで

対応ができていますが、相談に来ることができないとか、まだまだ自分で悩んでいて、それが原因で不登校になったりということもあるかと思います。そのあたりの児童生徒の状況の把握というのは、学校でどの程度できているのかというのを教えていただけますでしょうか。

○教育長（中川宣芳）

瀬尾学校教育課指導主事兼主幹兼教育総務課主幹。

○学校教育課指導主事兼主幹兼教育総務課主幹（瀬尾宗利）

学校によっていろんな相談体制が取られております。部屋を予約して、相談するという方法もあれば、心の教室相談員さんから困っている子のほうに介入していったり親御さんと話をしたりと、いろんな形で運用がされております。

どれだけの児童生徒や保護者と関わったのかという人数把握につきましては、それぞれ心の相談員さんから、毎学期、これだけの人数でこれだけの相談を行いましたと報告を受けているというところであります。

○委員（加藤由美）

ありがとうございます。

不登校の児童生徒が増えているということをお聞きしますが、学校側として何か対策はございますか。

○教育長（中川宣芳）

采女学校教育課管理指導主事兼主幹。

○学校教育課管理指導主事兼主幹（采女隆一）

先ほど、加藤委員から、不登校については数字が問題ではないという主旨のご発言がありました。私たちも同様に考えております。

各学校においては、ICTを使った家庭での学習を出席として認めたり、学校内にサポートルームをつくることによって、様々な学びの場を提供しています。また、「カルミア」、「アイトワ」、フリースクール等も含めて、どこで学んだかではなくて、何を学んだかということをお大切にしていき、子どもたち一人ひとりの社会的な自立を促す取り組みを行っています。

○教育長（中川宣芳）

ほかにもございますか。

加藤委員。

○委員（加藤由美）

5ページの国際理解教育推進事業のところ、「英語活動・指導について研究・検討を進めました」と報告がありますが、その内容を教えてください。

○教育長（中川宣芳）

采女学校教育課管理指導主事兼主幹。

○学校教育課管理指導主事兼主幹（采女隆一）

国際理解教育推進事業に記載している数字は、ALTの配置人数です。

国際理解教育が、年々変わってきている中で、子どもたちが、知識だけではなく、コミュニケーション能力を培えるような方策を、各学校で検討し、授業改善を行っているところではあります。

ALTの先生方とともに、一つの授業を協働して実施し、その効果を検証しています。

○委員（加藤由美）

子どもたちが楽しく関わっていけるような対応をお願いしたいと思います。

○教育長（中川宣芳）

ほかにございますでしょうか。

加藤委員。

○委員（加藤由美）

8ページ、部活動の指導謝礼のところでお伺いします。

数字だけ見ると、小学校は昨年度よりも時間数が減り、中学校は増えていますが、この時間数の減少や増加は、活動の時間や部活動の数といった要因があるかと思えます。そのあたりを教えてください。

○教育長（中川宣芳）

瀬尾学校教育課指導主事兼主幹兼教育総務課主幹。

○学校教育課指導主事兼主幹兼教育総務課主幹（瀬尾宗利）

今、部活動というのは非常に過渡期を迎えているところでもあります。子どもたちの活動の機会を確保しながらも、教員の働き方の問題も関わって、どのように進めていったら良いのかということでもあります。

そのような中で、小学校については、学校によって様々ではありますが、例えば週に1回もしくは週に2回実施するといった形で、無理がない程度で、それでも子どもたちが活躍できる場を担保しながら考えてやっていくというのがこの数字に表れているのではないかと思います。

中学校におきましては、今は地域連携ということを視野に入れながら、どのような形で持続可能な部活動を継続していくかということを探しているというような状況であります。

○委員（加藤由美）

ありがとうございます。

なかなか部活動も難しい問題とは思いますが、子どもたちがやりたいことができる、そういった場の確保、保障はしていただきたいと思えます。よろしいをお願いします。

○教育長（中川宣芳）

ほかにございますか。

よろしいでしょうか。

それでは、議案第40号「議会の議決を経るべき議案について」は、原案について意見なしとすることにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

ご異議がないようですので、議案第40号については、原案について意見なしとすることといたします。

続きまして、議案第41号「議会の議決を経るべき議案について」、事務局の説明を求めます。

野田こども未来部次長。

○こども未来部次長（野田弘）

それでは、ただいま議題となりました議案第41号「議会の議決を経るべき議案について」、ご説明をさせていただきます。

資料4ページをお願いいたします。

この案の提出理由であります。議会の議決を経るべき議案について意見を申し出るため、必要があるからであります。

その内容は、「令和7年度小牧市一般会計補正予算（第3号）」のうち、教育委員会分についてであります。

それでは、その補正予算のうち、私からは、所管いたしますこども未来部関係分についてご説明をいたします。別冊2によりまして説明をさせていただきますので、別冊2の1ページ、2ページをお願いいたします。

歳入歳出予算の補正であります。

まず、歳入について説明をさせていただきます。

18款2項9目3節社会教育費補助金67万4,000円の減額は、後ほどを説明いたします寄附金を活用し、学習支援事業「駒来塾」事業を行うこととしたことに伴う減額であります。

20款1項5目2節社会教育費寄附金120万円の増額は、ヤマショー金属株式会社様から、こども・夢チャレンジ推進事業寄附金として、「駒来塾」事業にご寄附をいただいたものであります。

21款2項6目1節こども・夢チャレンジ基金繰入金49万1,000円の減額は、ただいま申し上げましたご寄附を活用し「駒来塾」事業を行うことに伴う減額であります。

3ページ、4ページをお願いいたします。

続きまして、歳出の説明をさせていただきます。

10款5項4目青少年育成費は、歳入で申し上げました財源振替をするものであります。

以上で、こども未来部所管分の説明とさせていただきます。よろしくをお願いいたします。

○教育長（中川宣芳）

永井健康生きがい支え合い推進部次長。

○健康生きがい支え合い推進部次長（永井政栄）

続きまして、健康生きがい支え合い推進部所管分につきましてご説明申し上げます。

資料は、同じく3ページ、4ページをお願いいたします。

内容につきましては、表の右側の事務事業の概要欄によりご説明をさせていただきます。

2目公民館費で36万3,000円の増額は、1の味岡市民センター管理運営事業で、防犯対策として防犯カメラを設置するための工事請負費であります。

以上で、健康生きがい支え合い推進部所管分の説明とさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

○教育長（中川宣芳）

ただいま説明のありました議案第41号について、ご質問等がございましたら、お受けいたします。

いかがでしょうか。

よろしいでしょうか。

（発言なし）

それでは、議案第41号「議会の議決を経るべき議案について」は、原案について意見なしとすることにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

それでは、議案第41号については、原案について意見なしとすることといたします。

次に、議案第42号「教育委員会規則の一部改正について」、事務局の説明を求めます。

永井健康生きがい支え合い推進部次長。

○健康生きがい支え合い推進部次長（永井政栄）

それでは、ただいま議題となりました議案第42号についてご説明を申し上げます。

資料は、5ページをお願いいたします。

議案第42号「教育委員会規則の一部改正について」で、改正しようとする規則は、小牧市公民館の管理に関する規則であります。

この案の提出理由であります。小牧市東部市民センター、小牧市北里市民センター及び小牧市味岡市民センターの図書室の休室日を各公民館の休館日に合わせるなどのため、必要があるからであります。

改正内容につきましては、新旧対照表でご説明をさせていただきますので、別冊3の1ページをお願いいたします。

改正部分を下線で示しております。

第3条第1項の「（図書室を除く。）」を削り、同条第2項について、「前項に定めるもののほか、図書室は、特別整理期間（年1回5日以内で教育委員会が定める期間をいう。）を休室日とする」に改めるものであります。

附則として、この規則は令和8年4月1日から施行しようとするものであります。

以上で説明とさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

○教育長（中川宣芳）

ただいま説明のありました議案第42号について、ご質問等ありましたら、お受けいたします。

よろしいでしょうか。

（発言なし）

それでは、議案第42号「教育委員会規則の一部改正について」は、原案どおり可決することにご異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

ご異議がないようですので、議案第42号については、原案どおり可決することといたします。

続いて、報告・連絡事項に入ります。

初めに、教育総務課お願ひいたします。

丸藤教育総務課長。

○教育総務課長（丸藤卓也）

それでは、報告第1号、報告第2号、いずれも小牧市教育委員会名義使用申請（後援）の許可についてであります。

最初に、6ページをお願ひいたします。

報告第1号でございますが、名城大学小牧市卒業生の会の名城大学小牧市卒業生の会設立20周年記念及び小牧市制70周年記念総会でございます。

その内容は、小牧市出身の元体操女子日本代表の寺本明日香さんの講演会であり、催事の内容を総合的に勘案した結果、後援名義使用を許可したものでございます。

続いて、9ページをお願ひいたします。

次に、報告第2号であります。公益社団法人日本青年会議所の第58回愛知ブロック大会小牧大会でございます。

その内容は、子どもたちが夢や将来について考えるきっかけを提供し、子育てにやさしいまちづくりの推進を図るため、基調講演、イベント等を行うものであり、催事の内容を総合的に勘案した結果、後援名義使用を許可いたしました。

続きまして、報告第3号「行政文書の開示について」でございます。資料はございません。

令和7年7月2日付けで、市内在住の方より、篠岡地区の学校再編において通学区域等の検討のため、教育長が実際に歩いて測定をした歩行コース、歩行時間、歩行距離等が分かる資料についての開示請求がございました。

この開示請求に対しましては、開示の決定を行い、7月9日付けで、請求者の方に開示

をいたしました。

続きまして、「連絡事項 9月・10月の行事予定」でございます。

資料の12ページをお願いいたします。

最初に、9月の予定です。

1日月曜日は、小中学校、第一幼稚園の始業式でございます。

8日は、本会議の招集日です。

12日金曜日は、市町村教育委員会研究協議会が京都リサーチパークで行われます。

13ページをお願いします。

18日、19日、22日は、本会議が開催されます。

24日水曜日は、午後2時から定例の教育委員会を601の会議室で開催いたします。

25日木曜日は、福祉厚生委員会、福祉厚生分科会。

26日金曜日は、文教建設委員会、文教建設分科会が開催されます。

続いて、10月の予定です。14ページをお願いします。

1日、7日は、本会議が開催されます。

14日火曜日は、愛日地方教育事務協議会が豊明市役所で開催されます。

また、15日から17日の日程で第60回記念全国史跡整備市町村協議会大会が本市で開催されます。

15ページをお願いいたします。

24日金曜日は、午後2時から定例の教育委員会を301の会議室で開催いたします。

29日水曜日は、尾張部都市教育長会議が清洲総合福祉センターで開催されます。

9月・10月の行事予定は以上でございます。

以上で、報告・連絡事項とさせていただきます。

○教育長（中川宣芳）

続きまして、学校教育課、お願いします。

長谷川学校教育課長。

○学校教育課長（長谷川隆司）

それでは、報告第4号につきましてご報告させていただきます。

16ページをお願いいたします。

報告第4号「令和7年度小学校運動会・中学校体育大会について」であります。

運動会・体育大会のそれぞれの日程がおおむね決まりましたので、一覧表にて提示させていただきました。

網かけがしてあります味岡小、桃ヶ丘小、小牧中につきましては、既に5月に開催しております。

なお、これは現時点の予定でありますので、今後変更となる場合があるということをご承知おきいただきますようお願いいたします。

以上であります。

○教育長（中川宣芳）

続いて、文化・スポーツ課、お願いします。

藤田文化・スポーツ課長。

○文化・スポーツ課長（藤田伸也）

それでは、文化・スポーツ課より、報告第5号から第8号までを報告させていただきます。

初めに、報告第5号「令和6年度一般財団法人こまき市民文化財団事業報告及び収支決算について」であります。

別冊4の1ページをお願いいたします。

令和6年度の事業報告であります。

中段のⅡにありますよう、文化事業として、普及・伝統文化・舞台公演・美術・こまなび・広報の6部門において、1ページから13ページまで記載しておりますよう、市民の文化活動を支援し、市民とともに新しい小牧の文化を創っていくことを目的に、各種事業を実施し、文化芸術の振興及び生涯学習の推進に努めました。

13ページをお願いいたします。

下段のⅢの施設運営事業につきましては、小牧市から指定管理者として指定されました、市民会館・市公民館、中部公民館、小牧山歴史館、青年の家、創垂館及び小牧山城史跡情報館の7施設について、13ページから21ページまで記載しておりますよう管理を行うとともに、施設の機能と魅力を最大限に生かした事業を実施いたしました。

22ページをお願いいたします。

続きまして、令和6年度の収支決算であります。

23ページをお願いいたします。

正味財産増減計算書で、Ⅰの一般正味財産増減の部、1の経常増減の部で、(1)の経常収益につきましては、基本財産運用益から雑収益までで、中段の経常収益計で4億4,845万8,000円余であります。

次に、(2)の経常費用であります。すぐ下にあります事業費といたしまして、財団の主催事業、市の文化事業や生涯学習の委託事業及び施設管理事業等に要した経費といたしまして、合計3億6,546万1,000円余。少し下にいった管理費といたしまして、財団事務局の運営に要する経費として8,251万3,000円余で、24ページをお願いいたします。中段より少し上となりますが、経常費用計で4億4,797万4,000円余であります。

続きまして、報告第6号「令和6年度公益財団法人小牧市スポーツ協会事業報告及び収支決算について」であります。

別冊5の1ページをお願いいたします。

令和6年度の事業報告であります。

1ページから15ページまで記載しておりますよう、市民の発意や要望に密着したスポーツの振興と市民総スポーツ化を目指した生涯スポーツの進展、ジュニア育成事業をはじめとする選手強化や競技力の向上に積極的に取り組みました。

また、南スポーツセンター、さかき運動場、総合運動場、大輪体育館、スポーツ公園及びスポーツ広場について、指定管理者として施設の効率的な管理運営に努めました。

22ページをお願いいたします。

令和6年度の収支決算についてであります。

正味財産増減計算書のⅠの一般正味財産増減の部、1の経常増減の部でご説明をいたします。

(1)の経常収益につきましては、基本財産運用益から雑収益までで、中段の経常収益計で6億1,447万2,000円余であります。

次に、(2)の経常費用であります。すぐ下にあります事業費支出といたしまして、協会の主催事業、市のスポーツ大会委託事業及び施設管理事業等に要した経費といたしまして、合計5億8,559万6,000円余、17ページをお願いいたします。上段の管理費として、協会事務局の運営に要する経費といたしまして、合計3,469万7,000円余で、中段の経常費用計で6億2,029万4,000円余となっております。

続きまして、報告第7号「令和7年度公益財団法人小牧市スポーツ協会収支補正予算(第1号、第2号)について」であります。

本冊にお戻りいただきまして、17ページをお願いいたします。

収支補正予算の第1号であります。

18ページをお願いいたします。

表の中段の1、事業活動収入で、⑤のその他体育施設管理受託金収入で179万6,000円の増額であります。

その下の2の事業活動支出で、①の事業費支出、使用料及び賃借料支出で179万6,000円の増額であります。増額の理由といたしましては、南スポーツセンター武道館における冷房機器の設置によるものであります。

20ページをお願いいたします。

収支補正予算(第2号)であります。

21ページをお願いいたします。

表の中段の2の事業活動支出で、職員の退職に伴い、①の事業費支出及び22ページの②の管理費支出において、同職員分の給料手当支出を減額するとともに、臨時雇用金支出を、さきの給料手当支出減額分と同額増額をし、加えて退職給付支出を合わせて、50万2,000円増額をしたものであります。

また、それに伴い、22ページの中段より少し下にありますⅡの投資活動支出で退職給

付引当資産取得を50万2,000円減額いたしました。

報告第7号の説明は以上となります。

なお、この内容につきましては、さきの報告第5号、第6号とあわせまして、令和7年第3回定例会で報告をするものとなります。

続きまして、報告第8号の「小牧市教育委員会名義申請（後援）の許可について」、1件ご報告をさせていただきます。

23ページをお願いいたします。

報告第8号で、自然派レストランシェシュシュより、「安倍司さん講演会 日本の食の未来を考えよう～子どもたちへのバトンタッチ～」について、後援名義使用の申請があったものであります。

その内容は、食の啓蒙を図ることを目的に、添加物のメリット・デメリットやお米問題、廃棄ロス等に関する講演会を実施するものであり、催事の内容を総合的に勘案し、後援名義使用を許可したものであります。

以上であります。

○教育長（中川宣芳）

続いて、東部市民センター、お願いします。

櫻井東部市民センター所長。

○東部市民センター所長（櫻井晃生）

それでは、報告第9号について、東部市民センターより臨時休館のお知らせでございます。資料はございません。

現在、東部市民センターでは受変電設備等改修工事に関わる設備更新切替作業を予定しており、その際、全館の停電が必要となりました。

具体的に申し上げますと、令和7年9月28日日曜日の午前8時30分から午後5時までの間は全館臨時休館とさせていただきますので、ご承知おきいただきますようお願いいたします。

臨時休館となる施設につきましては、東部市民センター、公民館並びに東部市民センター図書室であります。篠岡支所につきましては、日曜日のため定休日となっております。

なお、市民への周知につきましては、広報こまき9月号及び小牧市ホームページにて行う予定でございます。

以上でございます。

○教育長（中川宣芳）

報告・連絡事項は以上であります。何かご意見、ご質問はありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

加藤委員。

○委員（加藤由美）

市民会館の改修工事が終わり、稼働し始めているということで、新しくなったことによって、利用者の方や市民の方から、何かお声をいただいていることなどありますでしょうか。

○教育長（中川宣芳）

藤田文化・スポーツ課長。

○文化・スポーツ課長（藤田伸也）

市民会館、公民館につきましては、非常に長い間休館等させていただいた中、トイレの改修工事、空調の改修工事、また、公民館部分では展示施設の拡充であったり、音楽スタジオを1つ増設したところであります。

皆様方からお聞かせいただくご意見の中では、まず一番に、トイレを全て新しくしたということで、非常にきれいになって使いやすいつのご意見を多くお聞きしています。

また、展示施設と音楽スタジオにつきましては、展示をする場や音楽を練習する場が少ないと、かねてよりいろいろな団体からご意見がありましたので、そちらにつきましても、非常にありがたいといったお言葉をいただいています。

以上です。

○教育長（中川宣芳）

ほかにございますか。

（発言なし）

それでは別件で、ほかに何かご発言はありませんか。

よろしいでしょうか。

古田委員。

○委員（古田重紀）

小中学校の体育館の空調設備の段取りについて、順調に進んでいるかどうかを教えてくださいいただけますでしょうか。

○教育長（中川宣芳）

丸藤教育総務課長。

○教育総務課長（丸藤卓也）

小中学校の体育館の空調設備の設置につきましては、建て替えを予定している米野小学校を除く24校について今年度予算を計上させていただいて、準備を進めているところでございます。国庫の補助申請も同時にしておりまして、先日、全ての学校で交付決定されましたので、予定どおり工事の着手に向けて、現在、学校と工事の打合せ等を進めており、年度内に全て完了する見込みでございます。

以上です。

○委員（古田重紀）

ありがとうございました。

○教育長（中川宣芳）

よろしいですか。

ほかにごございますか。

（発言なし）

ほかにご発言もないようですので、以上にて、令和7年第8回定例教育委員会を閉会といたします。お疲れさまでした。

<閉会 午後3時03分>

署 名 欄

教育長

委員

委員

委員

委員

作成職員